



師走になりました。今年度の学力向上の取組の成果と課題について話し合い、自校の学力の実態を踏まえて教育課程を編成していきましょう。

学力向上のための「つなぐ教育」推進事業 **小野町公開授業研究会** が行われました！

小野町では、「小野町つなぐ教育推進委員会」を中心に、学校と学校をつなぐ取組、学校と家庭・地域をつなぐ取組を行っています。

11月13日に、小野中学校で1～3年生の数学の授業が、11月27日に、小野新町小学校で1・4・6年生の算数の授業が公開されました。また、全体会では、小野町の各校をつなぐ教育の研究やその取組について説明がありました。その概要について、研究公開要項の一部を県中教育事務所のホームページに掲載いたしましたのでご覧ください。

充実した事後研究会に！

授業研究会が、全員の授業改善に結びついていきますか？



幼小中の連携が進められている中で、小（中）学校の授業研究会でも幼稚園、中（小）学校の先生方が参加している学校が多く見られました。教科、学年、学校の壁を越えた研修が行われつつあります。研究会のあり方についても以下の点を参考に、研修主任の先生が中心になって見直し、充実した研修にしていきましょう。

- 事前研究を行って、全員が教材研究をして臨みましょう。（自分の授業改善に結びつける）
- 目的と視点を明確にして、授業参観、話し合いをしましょう。
- チェックシートを活用しましょう。（授業を見える化 → 改善）
- 事後研究会を工夫しましょう。（全員が意見を出し合い改善案を考える、効率的で充実した授業研究会に！）

※ 県教育センターのホームページの「授業改善の日常化を図る校内研修の進め方」を参考に！

「SWOT分析」「ブレインライティング」「授業改善チェックシート」「ポイント授業観察」「ワークショップ型研修」など5つの提案があります。ぜひ、取り入れてみましょう。

※ 県教育センター http://www.cms-center.gr.fks.ed.jp/?page_id=1177（コントロールキーを押しながらクリック）

進度が遅れていませんか？



12月になりました。各教科の授業は、予定されたところまで進んでいるでしょうか？

全国学力・学習状況調査の福島県の結果分析でも、「3学期の最後の単元の学習内容の問題に大きな落ち込みが見られる」というデータが出ています。

残された時数を確認し、その中でどのように指導していくのか、計画を練り直すなど、具体的な対策をお願いします。

定着確認シート（第5回）実施予定です！

1月21日（水） HP 掲載
1月22日（木）～2月13日（金） データ入力
2月17日（火） 結果確定

まとめ、（適用）、振り返りの時間を確保し、 1時間で授業を完結させましょう！

県中学力通信No.3で、「1時間で完結する授業改善のポイント！」を添付しましたが、教育課程の計画通りに授業を進めるためにも、1時間1時間の授業の中でねらいを達成し、完結させていくことが大切です。

- ◇ 1時間（45分・50分）で1時間分の指導を完結させる。（残りを「次の時間に・・・」「家で・・・」にしない）1時間でねらいを達成できる指導過程をつくる！
- ◇ まとめの時間に加えて、適用、振り返りの時間を十分に設定し、学習内容だけでなく学習の仕方、学習に取り組む姿勢についても振り返らせ、次の学習につなぐ。



定着確認シートは、教科書の進度に合わせて作成されています。定着確認シートでも確認を！

県中学力向上通信にご意見・ご感想を！また、学校の実践の情報をお寄せください。こんな情報が欲しいというご意見もお待ちしております。右のアドレスまで！ furukawa.hisae@vm16.fks.ed.jp

